

場所



基本情報

R7.3.31現在

- 人口：2,621人 ■世帯数：1,279世帯
- 面積：267.91km²（人口密度 10人/km²）
- 主な地域内の移動手段：
自家用車、電車、村営バス、デマンドタクシー

特徴

地理・交通

鉄道：東京から250分、名古屋から240分、大阪から310分。
車：高速道路利用で、東京から260分、名古屋から240分、大阪から360分。

気候
(冬の様子)

- 近年は暖冬の影響もあり雪の少ない年もありますが、最深積雪は180cm。週に数回は雪かきが必要です。
- 車を持つならスタッドレスタイヤが必須です！

名物

- 果物のさるなしが有名！栄養も満点でとっても美味しい！
- 冬季パラリンピック3大会に出場の井口 深雪さんの出身地です。

PRポイント

- 当日は、お一人お一人の夢に寄り添った個別相談を行います！

移住の取組

移住支援制度

- 住まいの支援…中古住宅取得補助金100万円、新築取得補助金200万円
- 転入時に村内の提携店で使用できる商品券を一人当たり1万円分贈呈
- 小谷村UIターン就業・創業移住支援補助金

担当からの
メッセージ

- 移住の不安を解消するため、徹底サポートします！
- 充実した移住支援制度もありますので、詳細はぜひお問い合わせください。事前予約制でオンライン相談も実施しています。

連絡先

【小谷村役場 観光地域振興課 集落支援係】

電話：0261-82-2589

小谷村移住情報提供サイト →

E-mail：iju@vill.otari.lg.jp



～小谷村に暮らしながら夏山を楽しむ～

国立公園と里山を両方楽しめめる！

中部山岳国立公園



樽池自然園

標高1,900mに広がる
高層湿原

車で10分

白馬岳

車で30分

後立山連峰の最高峰
白馬大雪渓は日本最大規模

八方尾根

車で20分

高層湿原やコケモモなどの
高山植物、高山蝶がみられる



小谷村は
ココ！

妙高戸隠連山国立公園

雨飾山

日本百名山
神話時代の
伝説が残る



車で30分

～小谷村に暮らしながら夏山を楽しむ～

里山を楽しむ



○日々の暮らしの中で山の景色をみる

峡谷型の地形で高山に囲まれているため、自然をととても身近に感じる。
季節ごとのみならず、日々変化する山の景色を日常の中で楽しむことができる。

○ハイキングや登山

近い山は10分ほど車を運転すると登山口に到着するほど山に近いので、
その日の天気などに応じてベストな山を選ぶことができる。

○地区でおこなわれている里山の活動に参加する

日常生活や趣味で楽しむ上では里山保全は欠かせないが、一番の目的は、隣近所との
”ワイワイ・ガヤガヤ“。

そんな一瞬のなかで、人とのつながりを感じるのも田舎暮らしの醍醐味！！

小谷の暮らしQ&A

Question

移動手段はやっぱり車ですか？

Answer

快適に暮らすには**クルマが必須**。

また、坂道が多く、小谷村は日本屈指の豪雪地帯のため、冬の雪道を考えると

4WD（四輪駆動）がベター。

スタッドレスタイヤは必要不可欠です。

しかし、**3歳以上の子ども達の通園・通学は村営バスが手厚くカバー**。引率の補助員も同乗するので安心して送り出せます。

Question

村内に食料品や日用品を買える場所がありますか？

Answer

コンビニは2軒ありますがスーパーはありません。そのため、**近隣の白馬村や糸魚川市へ買い物に行くことが多い**です。

それぞれ車で20～40分ほどの距離にあり、地場産の新鮮な野菜やお魚が手軽に入手できるところが田舎の魅力でもあります。

↓ 移動販売もあります



小谷村が取り組む移住定住支援

移住・住まい①

○小谷村商品券贈呈

転入時に一人当たり1万円分の村内の提携店で使用できる商品券を贈呈

○定住住宅取得支援金補助金

村民または移住予定の方を対象に住宅の購入費やリフォーム費用を補助

【補助額】

新築：最大200万円（新築を建設するための既存住宅解体費補助：+最大50万円）

中古：最大100万円（リフォーム費用含む）

○空き家家財道具等処分補助金

小谷村空き家バンクに登録された物件を購入・賃貸すると、残置物を処分する費用の3/2（最大30万円）を補助

小谷村が取り組む移住定住支援

移住・住まい②

○合併処理浄化槽等設置補助金

浄化槽設置や清掃の費用に対する補助

【補助額】

設置：約40万～250万円

清掃：経費の1/2（最大2万円）

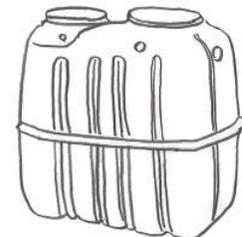
浄化槽とは？

家庭から排出される汚水などを微生物の働きで分解・浄化する設備

*都市部は下水管が配備されているため不要だが、

小谷村は下水管が配備されていない地区が少なくないため設置が必要な場合がある。

※県との共同事業のため、申請はお早めに！



小谷村が取り組む移住定住支援

出産・子育て①

○不妊・不育症治療費補助

不妊・不育症治療を受けている夫婦を対象に治療費の一部を補助

【補助額】

不妊・不育症治療にかかる費用の2分の1
(1年当たり上限20万円)

○妊婦健康診査通院費助成金

妊婦一般健康診査に係る通院に要する交通費の一部助成 * 村内に産婦人科がないため

【補助額】

通院1回あたり2,000円(上限14回)

小谷村が取り組む移住定住支援

出産・子育て②

○出産祝金

小谷村に住所を有する出生児の保護者に対して出産祝い金を支給

【補助額】

- ・ 第1子 10万円
- ・ 第2子 20万円
- ・ 第3子以降 30万円

○子育てクーポン

こども（令和7年4月1日以降出生）のいる家庭を対象に子育てに関するクーポンを交付

【補助額】

- ・ 小谷村ファミリーサポート利用券 3,000円分
- ・ 一時預かり（一時保育）利用券 3,000円分

小谷村が取り組む移住定住支援

出産・子育て③

○保育料等の補助

- ・ 同一世帯から2人以上の児童が入園している場合、0～2歳児の保育料が最年長児童から順に2人目は半額、3人目以降は0円
(卒園等により入園児童が1人となった場合は、規定保育料に戻る)
- ・ 入園期間中の副食費(給食費)無料

○通学通園バス無料化

- ・ 通園通学バスの利用料無料(満3歳～18歳になった年の年度末)
- ・ 自家用車等を利用する2歳未満の児童の保護者を対象に費用の一部を補助

小谷村が取り組む移住定住支援

出産・子育て④

○学校給食費補助

【補助額】 2分の1

○高等学校子育て応援助成金

高等学校等に在学している生徒の保護者に対して子育て応援助成金を交付

○おたり公営塾

英会話教室：保育園児～高校生まで

理科・数学教室：中学生～高校生

小谷村が取り組む移住定住支援

出産・子育て⑤

○特別支援教育就学奨励費

通級指導教室等を利用する児童・生徒の保護者を対象に、通学にかかる交通費等の一部を補助

○海外研修

小谷中学校では、異文化交流の一環として海外研修を実施。

- ・ ニュージーランド（希望者4名）
- ・ 台湾（2年生）



小谷村が取り組む移住定住支援

仕事

○起業者支援補助金

村内の起業家を中期的にバックアップするため設備費用や人件費を補助

【補助額】

・ 設備資金の補助 2 / 1 (上限 100 万円)

* 空き家等利用の場合は上限 200 万円

○U I J ターン就業・創業移住支援補助金

・ 県共同補助対象者制度

東京圏から移住し、マッチングサイト経由で就業→最大 100 万円

・ 小谷村単独補助制度

東京圏以外から移住し、マッチングサイト経由で就業→最大 25 万円

・ 創業支援金

移住支援金の申請が交付決定の日から 1 年以内に創業→最大 200 万円

小谷村で暮らしてみたいな。
そう思ったら、体験してみましよう！

深原農山村体験交流滞在型施設
(小谷村大字北小谷4724番地)

○利用料金

1泊 3,000円 1か月 7,500円

※施設使用料、施設管理費及び光熱水費を含みます(冬季加算有)

○周辺情報 (移動手段：車)

最寄りのスーパー：約30～40分

(白馬村、糸魚川市)

道の駅小谷：約5分



信州
小谷村
otari

ぜひ、この

豊かな四季を

豊かな自然を

楽しみに

おいでください。